

大阪精神医療センター 臨床評価指標《共通基本指標》

項目	平成30年度 数値	令和元年度 数値	令和2年度 数値	単位	定義	備考
【入 院】						
延べ患者数	149,843	150,430	136,346	人	毎日24時現在の在院患者数+当日退院患者数	入院された患者さんの1年間の累計です。
1日平均入院患者数	411	411	374	人	延べ入院患者数/暦日数	1年の間、一日平均、何人の患者さんが入院されているかを示しています。
新入院患者数	1,111	1,135	1,177	人	期間中の新規入院患者数	1年間で新規に入院された患者さんの数です。
退院患者数	1,114	1,149	1,208	人	期間中の退院患者数	1年間に退院された患者さんの数です。
年齢階層別退院患者数(別紙1)						退院患者さんの年齢層の特徴を示しています。
病床利用率	86.1	86.2	78.3	%	在院患者延数÷(病床数×暦日数)	1年間に平均して、どのくらいの入院病床が利用されているかを示します。
病床稼働率	86.8	86.9	79.0	%	(在院患者延数+年間退院患者)÷(病床数×暦日数)	1年間に平均して、どのくらいの入院病床が利用されたかを示します。
平均在院日数	133.7	130.7	113.3	日	(延べ入院患者数-退院患者数)/(新入院患者数+退院患者数)÷2	急性疾患を取り扱うのか、慢性疾患を取り扱うのか、病院の特徴を示します。
病床回転数	2.4	2.4	2.5	回	(病床利用率/100)×暦日数/平均在院日数	空きベッドの数も考慮して計算された、1年間の入院ベッドの利用効率を示します。急性疾患あるいは慢性疾患という特徴を示します。
退院患者中の褥創(Ⅱ度以上)の院内新発生率	0.00	0.14	0.16	%	NPUAP分類においてStageⅡもしくはDESIGN評価表においてd2以上の褥瘡を有する患者/延入院患者	Ⅱ度:表皮・真皮を含む皮膚部分欠損 Ⅲ度:筋膜までの全層欠損 Ⅳ度:筋・骨・支持組織に至る全層欠損
退院療養計画書作成率	97.7	97.8	98	%	退院療養計画書作成数/退院患者数	
退院サマリー完成率	98.7	97.8	98.3	%	2週間以内にサマリーを記載した件数/退院した患者数	
【外 来】						
新外来患者数	2,107	2,230	2,238	人	初診料を算定した外来患者数+他科の初診患者数(入院中の外来初診を含む)	1年間に新規に外来受診を行った患者さんの数です。
延べ外来患者数	72,151	72,107	65,955	人	初診料と外来診療料を算定した延べ患者数	外来受診された患者さんの1年間の累計です。
1日平均外来患者数	296	300	271	人	延べ患者数/診療日数	一日平均、何人の患者さんが外来受診されているかを示します。
紹介率(一般)	48.3	39.3	39.6	%	(紹介患者数+救急患者数)/初診患者数	外来患者さんのうち、紹介されてこられる方の割合です。普段のかかりつけというような一次医療が中心か、専門的な病院かを示します。
紹介率(地域)	32.1	33.2	31.7	%	紹介患者数/(初診患者数-救急搬入患者数、休日・夜間に受診した患者数)	地域医療支援病院の定義で算出した場合の紹介率です。
逆紹介率(一般)	41.7	42.8	41.9	%	逆紹介患者数/初診患者数	当センターから他病院への紹介の割合です。
逆紹介率(地域)	41.3	40.8	40.6	%	逆紹介患者数/(初診患者数-救急搬入患者数、休日・夜間に受診した患者数)	地域医療支援病院の定義で算出した場合の逆紹介率です。

大阪精神医療センター 臨床評価指標《共通基本指標》

項目	平成30年度 数値	令和元年度 数値	令和2年度 数値	単位	定義	備考
【死亡患者】						
死亡退院数	3	4	3	人	一年間に死亡退院された患者数	当センターで1年間に死亡された患者さんの数です。
粗死亡率	0.3	0.3	0.2	%	死亡退院患者数／退院患者数	当センターに入院された患者さんの死亡の割合です。高度な医療を提供する病院では重症の患者さんを取り扱うことも多いので、この数字は高くなります。
精死亡率	0.3	0.3	0.2	%	(死亡退院患者数－入院後48時間以内死亡)／退院患者数	入院して48時間以内の死亡は、病院内での診療を反映しないことも多いので、この死亡を除いた上での死亡率です。しかしながら、上記と同様に、高度な医療を提供する病院では重症の患者さんが増え、死亡率が高くなる傾向もあるため、必ずしも病院の診療レベルは反映しません。
【医療安全】						
医療事故発生件数	11	12	13	件	公表基準による医療事故(レベル3b以上)の年間件数	医療事故をしっかりと把握し、その年間での件数を示しています。
【その他】						
専門医	29	26	25	人	医療機能情報提供制度の報告に基づく専門医の人数(1月1日現在)	
医療ソーシャルワーカーが受けた医療相談件数	1,939	2,083	2,236	件	医療相談室等で医療ソーシャルワーカーが受けた相談件数	社会財政面での患者さんの支援の体制を示しています。
専門看護師数	1	1	1	人	日本看護協会が定める専門看護師の有資格者数	
患者から請求された診療情報の開示件数	26	13	33	件	年間の総開示件数(患者からの請求のみ)	
職員の健診受診率	99.8	99.6	99.5	%	事業所検診の受診数／検診対象者数	健康診断を受診した職員の割合を示します。

別紙1 年齢階層別退院患者数(令和2年度)

年齢階層	男	女	合計	(うち死亡患者数)
28日未満	0	0	0	0
1歳未満	0	0	0	0
10歳未満	9	9	18	0
20歳未満	88	98	186	1
30歳未満	68	86	154	0
40歳未満	81	61	142	0
50歳未満	92	133	225	1
60歳未満	101	90	191	0
70歳未満	55	56	111	1
80歳未満	36	74	110	0
80歳以上	22	49	71	0
合計	552	656	1,208	3

※年齢は退院時年齢による